



第37回

定時株主総会

2022年10月25日

株式会社 **フラネット** 地震等が発生した際は、係員の指示に従って行動してください



報告事項

第37期(2021年8月1日から2022年7月31日まで)
事業報告及び計算書類報告の件

決議事項

- | | |
|-------|----------------------------|
| 第1号議案 | 剰余金の処分の件 |
| 第2号議案 | 定款一部変更の件 |
| 第3号議案 | 取締役(監査等委員である取締役を除く)8名選任の件 |
| 第4号議案 | 監査等委員である取締役3名選任の件 |
| 第5号議案 | 補欠の監査等委員である取締役1名選任の件 |
| 第6号議案 | 取締役(監査等委員である取締役を除く)報酬額決定の件 |
| 第7号議案 | 監査等委員である取締役の報酬額決定の件 |
| 第8号議案 | 役員賞与支給の件 |
| 第9号議案 | 退任取締役に対し退職慰労金贈呈の件 |

監查報告

第37期 事業報告

■ 事業の経過及び成果

■ 一般消費財流通業界

■ 一部の感染症対策関連商品

▶▶ 前年の特需への反動がみられたが、
消費者の衛生に対する意識は高い

底堅く推移

■ 事業の経過及び成果

■ 化粧品やOTC医薬品の一部

▶▶ コロナ禍における需要減少の影響が残るものの、消費者の生活習慣がコロナ禍初期より変化

市場は前年をやや上回る

■ 事業の経過及び成果

■ 解熱鎮痛剤

》 コロナワクチンの副反応対策として特需

■ 高機能商品、ペット関連商品

》 在宅時間の増加により、自宅で快適に過ごすため、需要が増加

全体としての需要は引き続き堅調に推移

■ 事業の経過及び成果

「プラネット ビジョン2025」

- 企業間取引における業務効率の追求
- 企業間におけるコミュニケーションの活性化
- 流通における情報活用の推進
- 社会に役立つ情報の収集と発信



業界と社会に貢献すべく各施策への取り組みを継続

事業の経過及び成果

売上高

3,130,947千円

前期比

+2.1%

営業利益

705,468千円

前期比

+0.0%

経常利益

732,199千円

前期比

+0.8%

当期純利益

526,116千円

前期比

+5.6%

事業部門別の売上高

事業部門

基幹系サービス

EDI事業

情報系サービス

データベース事業、その他事業

- 「基幹EDI」サービスのさらなる普及活動を継続
- 「Web受注ー仕入通信サービス『MITEOS(ミテオス)』」や、「販売データ」を簡易に利用できる「販売レポートサービス」の普及活動に注力

■ Web会議形式や動画活用による
営業活動の定着を図る



顧客の獲得・維持に努める

■ Webセミナーを開催

》 販売データ活用セミナー

》 インボイス制度への準備に関するセミナー

ユーザーに役立つ情報の提供に努める

- 物流業務に関する課題解決策として
2022年1月
公益社団法人流通経済研究所とともに
『日用品における物流標準化ガイドライン』を
取りまとめる

システム標準化・効率化を進める

■ 事業部門別の売上高

EDI事業

売上高は前期比 +2.4%

■ 各データベースサービス

▶▶ 付加価値向上のための取り組みを継続

■ 「取引先データベース」

▶▶ システムリニューアル

▶ ユーザーの利便性の向上を図る

■ 事業部門別の売上高

データベース事業

売上高は前期比 +0.4%

- AI・ビッグデータの活用の調査研究、そして開発への取り組み
- 2022年3月
株式会社True Dataと
「POSデータクレンジングサービス」について
業務提携することを発表

- 「バイヤーズネット」上で提供してきたバイヤーズルームなどのサービスは、ビジネス環境の変化に伴い、終了



売上高は前期比 ▲53.3%

設備投資の状況 資金調達の状況

お手元の書類の
5ページに記載のとおりでございます。

■ 対処すべき課題

■ 新型コロナウイルス感染症

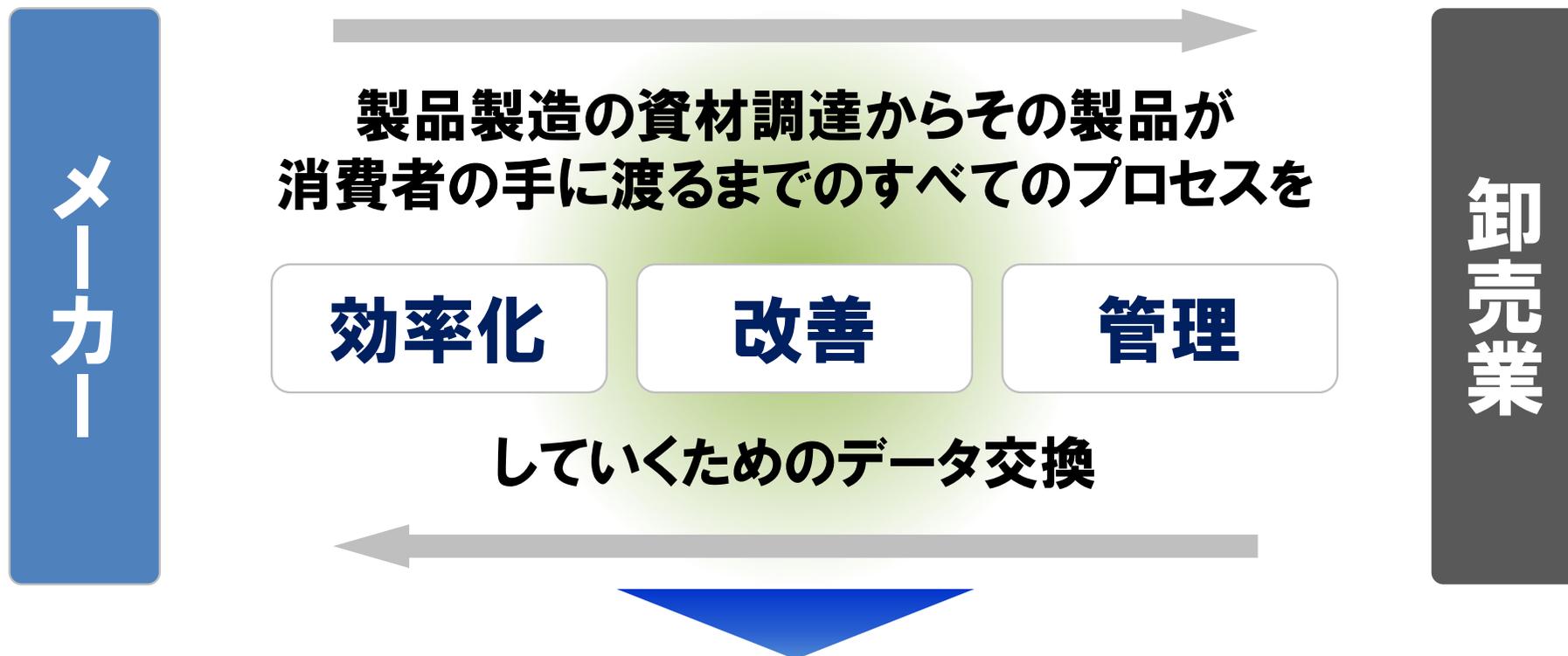
防疫 と **経済** の両立を模索

景気は緩やかな回復を期待するが、先行きは不透明

- 変化への対応が引き続き求められる
- 業務のIT化は、企業の経営合理化推進とあいまって伸長が見込まれる

対応すべき課題

EDI事業



「基幹EDIサービス」等の普及を推進

- 一般消費財流通業界の物流における課題の早期改善に貢献するため

➤ 物流関連のデータ交換の標準化を目指す



ロジスティクスEDIを推進

■ 企業の基幹系業務の効率化には欠かせない機能

▶▶ 卸売業にとって取引先メーカーのEDI利用による
オンライン化比率の向上が課題



本格的なEDI利用が進まない中小規模メーカー向け

Web受注－仕入通信サービス「MITEOS」を引き続き提案

- 進化する情報通信環境に応じたデータ通信手順の選択
- 先進的な技術を基盤としたより安全で強固なシステムの構築などの取り組み



鋭意継続する

■ 対処すべき課題

EDI事業

ペットフード・
ペット用品業界



日用品・化粧品業界



OTC医薬品業界
(一般用医薬品)



隣接する各業界

EDIの普及活動を続け
中長期的に安定した成長を目指す

■ 取引先データベース

- ▶▶ 全国の小売業店舗・卸売業拠点約46万件の情報を常にメンテナンス
- ▶▶ メーカーがEDIとともに利用するマーケティング情報として有効に活用できるように利用価値を向上

営業活動等を通じて一層の利用拡大を図る

■ 商品データベース

≫ 商品の規格情報・商品画像情報等の
一層の拡充

≫ 登録推進・利用促進

- 調査研究の継続
- 新規サービスの開発

**財産及び損益の状況、
重要な親会社及び子会社の状況、
主要な事業内容、事業所、従業員の状況、
業務の適正を確保するための体制及び
運用状況**

**お手元の書類の7ページから17ページに記載のとおりで
ございます。**

計算書類の報告

貸借対照表

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,254,498	流動負債	566,045
固定資産	3,019,253	固定負債	546,438
		負債合計	1,112,483
		純資産の部	
有形固定資産	12,532	株主資本	4,573,139
無形固定資産	574,099	資本金	436,100
		資本剰余金	127,240
		利益剰余金	4,011,593
前期比 +454,078千円 (+7.8%)			
		純負債合計	5,101,200
資産合計	6,273,752	負債純資産合計	6,273,752

貸借対照表

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,254,498	流動負債	566,045
		固定負債	546,438
前期比 +215,178千円 (+7.1%)			
有形固定資産	12,532	株主資本	4,573,139
		資本	436,100
無形固定資産	574,099	資本剰余金	127,240
		利益剰余金	4,011,593
投資その他の資産	2,432,621	自己株式	△1,793
		評価・換算差額等	588,128
		純資産合計	5,161,268
資産合計	6,273,752	負債純資産合計	6,273,752

貸借対照表

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,254,498	流動負債	566,045
		固定負債	546,438
固定資産	3,019,253	負債合計	1,112,483
		純資産の部	
<p>前期比 +238,900千円 (+8.6%)</p>			
無形固定資産	574,099	資本剰余金	127,240
		利益剰余金	4,011,593
投資その他の資産	2,432,621	自己株式	△1,793
		評価・換算差額等	588,128
		純資産合計	5,161,268
資産合計	6,273,752	負債純資産合計	6,273,752

貸借対照表

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,254,498	流動負債	566,045
		固定負債	546,438
固定資産	3,019,253	負債合計	1,112,483
		純資産の部	
前期比 +125,831千円 (+12.8%)			
無形固定資産	574,099	資本剰余金	127,240
		利益剰余金	4,011,593
		自己株式	△1,793
投資その他の資産	2,432,621	評価・換算差額等	588,128
		純資産合計	5,161,268
資産合計	6,273,752	負債純資産合計	6,273,752

貸借対照表

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,254,498	流動負債	566,045
<p>前期比+63,828千円 (+12.7%)</p>			
有形固定資産	12,532	株主資本	4,573,139
無形固定資産	574,099	資本剰余金	436,100
投資その他の資産	2,432,621	資本剰余金	127,240
		利益剰余金	4,011,593
		自己株式	△1,793
		評価・換算差額等	588,128
		純資産合計	5,161,268
資産合計	6,273,752	負債純資産合計	6,273,752

貸借対照表

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,254,498	流動負債	566,045
		固定負債	546,438
		負債合計	1,112,483
前期比 +62,003千円 (+12.8%)			
無形固定資産	574,099	資本剰余金	436,100
		利益剰余金	127,240
		自己株式	4,011,593
投資その他の資産	2,432,621	評価・換算差額等	△1,793
		純資産合計	588,128
			5,161,268
資産合計	6,273,752	負債純資産合計	6,273,752

貸借対照表

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,254,498	流動負債	566,045
固定資産	3,019,253	固定負債	546,438
有形固定資産	12,532	負債合計	1,112,483
		純資産の部	
		株主資本	4,573,139
		資本金	436,100
		資本剰余金	127,240
<p>前期比 +328,247千円 (+6.8%)</p>			
投資その他の資産	2,452,021	評価・換算差額等	588,128
資産合計	6,273,752	純資産合計	5,161,268
		負債純資産合計	6,273,752

損益計算書

お手元の書類の
19ページに記載のとおりでございます。

株主資本等変動計算書 個別注記表

お手元の書類の
20ページから27ページに
記載のとおりでございます。

計算書類に関する 会計監査人 及び 監査役会の監査結果

お手元の書類の
28ページから30ページに
記載のとおりでございます。

議案の上程

第1号議案

剰余金の処分の件

議案の上程

第2号議案

定款一部変更の件

第3号議案

取締役(監査等委員である
取締役を除く)8名選任の件

第4号議案

監査等委員である
取締役3名選任の件

第5号議案

補欠の監査等委員である
取締役1名選任の件

第6号議案

取締役(監査等委員である
取締役を除く)の報酬額決定の件

議案の上程

第7号議案

**監査等委員である
取締役の報酬額決定の件**

議案の上程

第8号議案

役員賞与支給の件

第9号議案

退任取締役に対し
退職慰労金贈呈の件

質問及び審議

**ご発言の際は、
まず挙手をしていただき、
議長の指名を受けられた方は、
お手元の出席票の番号と
お名前をお願いします。**

議案の採決

議案の採決

第1号議案

剰余金の処分の件

議案の採決

第2号議案

定款一部変更の件

議案の採決

第3号議案

**取締役(監査等委員である
取締役を除く)8名選任の件**

議案の採決

第4号議案

**監査等委員である
取締役3名選任の件**

第5号議案

補欠の監査等委員である
取締役1名選任の件

議案の採決

第6号議案

**取締役(監査等委員である
取締役を除く)の報酬額決定の件**

議案の採決

第7号議案

**監査等委員である
取締役の報酬額決定の件**

議案の採決

第8号議案

役員賞与支給の件

議案の採決

第9号議案

退任取締役に対し
退職慰労金贈呈の件

**本日の会議の目的事項は
すべて終了いたしました。**

**これをもちまして
第37回定時株主総会は
閉会といたします。**

■ 新任代表取締役社長の紹介

さか た まさ かず

坂田 政一 氏

<略歴>

- | | | |
|-------|-----|-----------------------------------|
| 1983年 | 4月 | 富士ゼロックス株式会社入社 |
| 2017年 | 6月 | 富士ゼロックスアドバンステクノロジー株式会社
代表取締役社長 |
| 2020年 | 6月 | KYB株式会社 社外取締役(現任) |
| 2020年 | 10月 | 当社 取締役(現任) |
| 2021年 | 6月 | ULSグループ株式会社 社外取締役
(監査等委員)(現任) |